



こんなアイス今まで食べたことないって！



「ぜひ一度食べて」と鯖江 YEG の岸本 PR 委員長（写真左）

鯖江商工会議所青年部

鯖江 YEG が開発、2/8 販売開始 アイスで合格祈願だ！

食べていくと
リンゴとサツマイモ
が出てくる！

低カロリーで
アンチエイジング
にも効果あり！

道の駅西山公園や
鯖江 YEG メンバーの
お店で販売中！税込 250 円！



木登りが得意なレッサーパンダ
にあやかり、

「決して木から落ちない」

ということから、「合格祈願の縁起を担ぐアイテムとしても広まってほしい」とメンバーは期待しています。

【問合せ】鯖江商工会議所青年部
(鯖江商工会議所内) 51-2800

「鯖江、鯖江 YEG の元気を PR したい」

との思いを胸に、構想から1年。ついに、鯖江限定ご当地ゼラート「レッサーパンダの気持ちになれる笹アイス」が完成しました。企画したのは、精力的にまちづくりに参画している鯖江青年会議所青年部（鯖江 YEG）の皆さん。儲けではなく、このアイスを生かして元気な鯖江を広く PR したいと意気込んでいます。

「お味はレッサーパンダ味！」

市民へのアンケートや鯖江市 OC 課との聞き取り調査、何回もの試食会を開催してできたこのアイスは、レッサーパンダが好んで食べるクマザサの味がベース。ササ本来の味が楽しめるほか、甘く煮たリンゴとサツマイモの食感がたまりません。

ふるさと散歩道

大区小区制

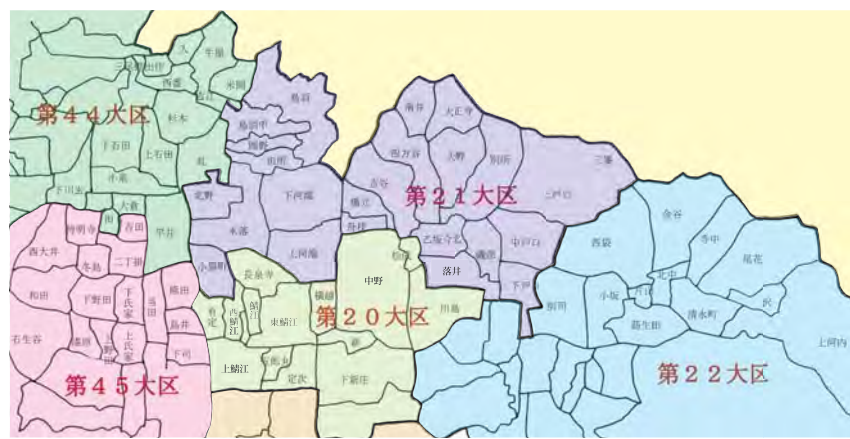
— 通史編 近代③ —

明治政府は版籍奉還や廃藩置県によって中央集権国家の体制を強化しようとしたが、地方には未だに江戸時代以来の統治機能が残っていました。そこで政府は、明治五年（一八七二）、統一の行政支配を推進するために、全国一律の新しい戸籍を作成し、その運用のために新しい行政区画として「大区・小区」を制定したのです。

小区とは、旧来の町や村をいくつか統合したもので、大区はその小区をさらに統合したものです。明治六年段階の福井県(当時は敦賀県)では六〇大区、三八四小区に区画され、鯖江市域では旧今立郡下の諸村が第二〇～二二大区、旧丹生郡下の諸村が第四四～四五大区に属していました。例えば、鯖江藩の陣屋があった現在の屋形町付近は、第二〇大区第八小区西小路となりました。しかし、この制度は旧来の地縁関係

に根付いた現実の生活秩序を一方的に否定するもので、さまざまな問題を生じ、明治十一年（一八七八）には廃止されました。

（文化課 前田清彦）



明治6年における大区小区制下の鯖江市域

第244回